

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

ビジョン

お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ、世界で新価値・新市場を創造する「ライスイノベーションカンパニー」

収益体質転換
2026年度

2 中長期の経営戦略

1. お米コアコンピタンス強化

お米を中心とした強みを「変化」と「イノベーション」で磨き上げ、独自価値を追求した事業構造へ変革

3. ビジネスモデル転換

蓄積技術・ノウハウを強みに、国内外パートナーシップ活用しアセットライトで高収益なモデルへ転換

2. 事業領域・展開国拡大

国内米菓事業のみならず海外事業や食品事業への先行投資・技術移転で展開国と事業領域を拡大

4. 構造改革と収益基盤確立

構造改革により早期に収益基盤を立て直し、2026年度までに安定的収益体質へ転換

3 対処すべき課題

① 時代変化への対応

- ・ 2023年にPurpose・Vision・Valueを定義し理念体系を再構築
- ・ 創業の心・社是・経営理念・経営基本方針を引き継ぎつつ変えるべき点を更新

② グローバル展開推進

- ・ 海外事業への先行投資・技術移転を実行
- ・ 国内外パートナーシップ活用で成長加速

③ 厳しい環境下での機会創出

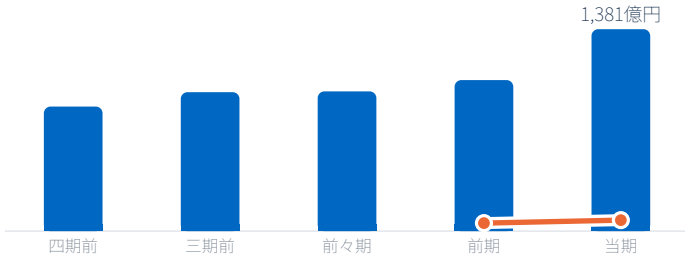
- ・ 環境変化の中から機会を見出し企業価値向上に繋げる

面接で使えるポイント

- ・ お米を中心とした強みを「変化」と「イノベーション」で磨き、独自価値を追求する姿勢が評価される
- ・ 2026年度の安定的収益体質達成を目指す構造改革で、経営課題に取り組む実行力を重視
- ・ 「ライスイノベーションカンパニー」として世界で新価値・新市場を創造する成長戦略に共感できる志向

証券コード 2220

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 1,381億円	営業利益率 5.5%	財務健康度 44点 / 100点
------------------	---------------	---------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 49.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収 569万円 食料品内 87位/120社	平均年齢 41.0歳 食料品内 64位/121社	平均勤続 17.8年 食料品内 21位/121社	女性管理職 14.3% 食料品内 30位/106社	男性育休 63.6% 食料品内 69位/92社
--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-------------------------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
 亀田製菓株式会社のビジネス内容
 …

主力事業・セグメント

- ・国内RiceCrackers 55.4%
- ・海外 37.9%
- ・食品 6.8%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1,381億円の事業規模
- ・将来性評価は晴れ時々曇り
- ・平均勤続17.8年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 【5月16日（土）奈良クラブ戦】 亀田製菓×アルビレックス新

